

FemTech Friendly Fukuoka

フェムテックで変わる私たちの暮らし

1 事業名

女性の意志決定支援サービスの構築
およびライフデザインにまつわる
社会環境整備に向けた実証事業

一般財団法人ウェルネスサポートLab



2 テーマ

女性のからだ・健康またライフイベントから発生するデリケートな問題について、友人のように気軽に相談できる「かかりつけナース」が意志決定を含めた統合的なサポートを提供する



安心して持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会づくりを目指す



3 背景

意志決定支援の重要性

- ◆ 情報ツールや相談窓口の設置は増えているが、利用や受診などの行動に移せない、または移すことに時間を要する
にも関わらず多様化・複雑化した問題を、どこ・誰に、どのように相談してよいのか分からない
- ◆ 不妊治療経験者に対する事前アンケートでも治療中の相談相手は「パートナー」「誰もいない」が多数

地方の働く女性のメンタリティ

- ◆ 福岡市中央区の女性比率は全国トップクラス、働き手として期待
- ◆ 他者の理解を得る為の他者伝達に対する苦労が精神的負担

4

目的

- ◆ デリケートな女性特有の身心バランスやライフイベントに起因する身心不調や不安を、軽度の状態から「意志決定支援」を行うことで、症状の柔和・改善を行う
- ◆ 「かかりつけナース」制度の特性を活かし、働く地方女性のリアルな「健康×働く」の課題の抽出とニーズの把握と次ステップでのサービス構築に向けての検討
- ◆ 同性間・異性間・世代間の意識ギャップを埋め、エイジレスに働きやすい職場・社会づくり

5 実施内容

① 女性の意志決定支援サービスの提供

- ・居住地または勤務地が福岡市内の20～50代の働く女性500名を対象
- ・かかりつけナース2名がチャットで相談対応
- ・他7名のアドバイザー（認定専門看護師/助産師/管理栄養士/社会福祉士/健康運動指導士）

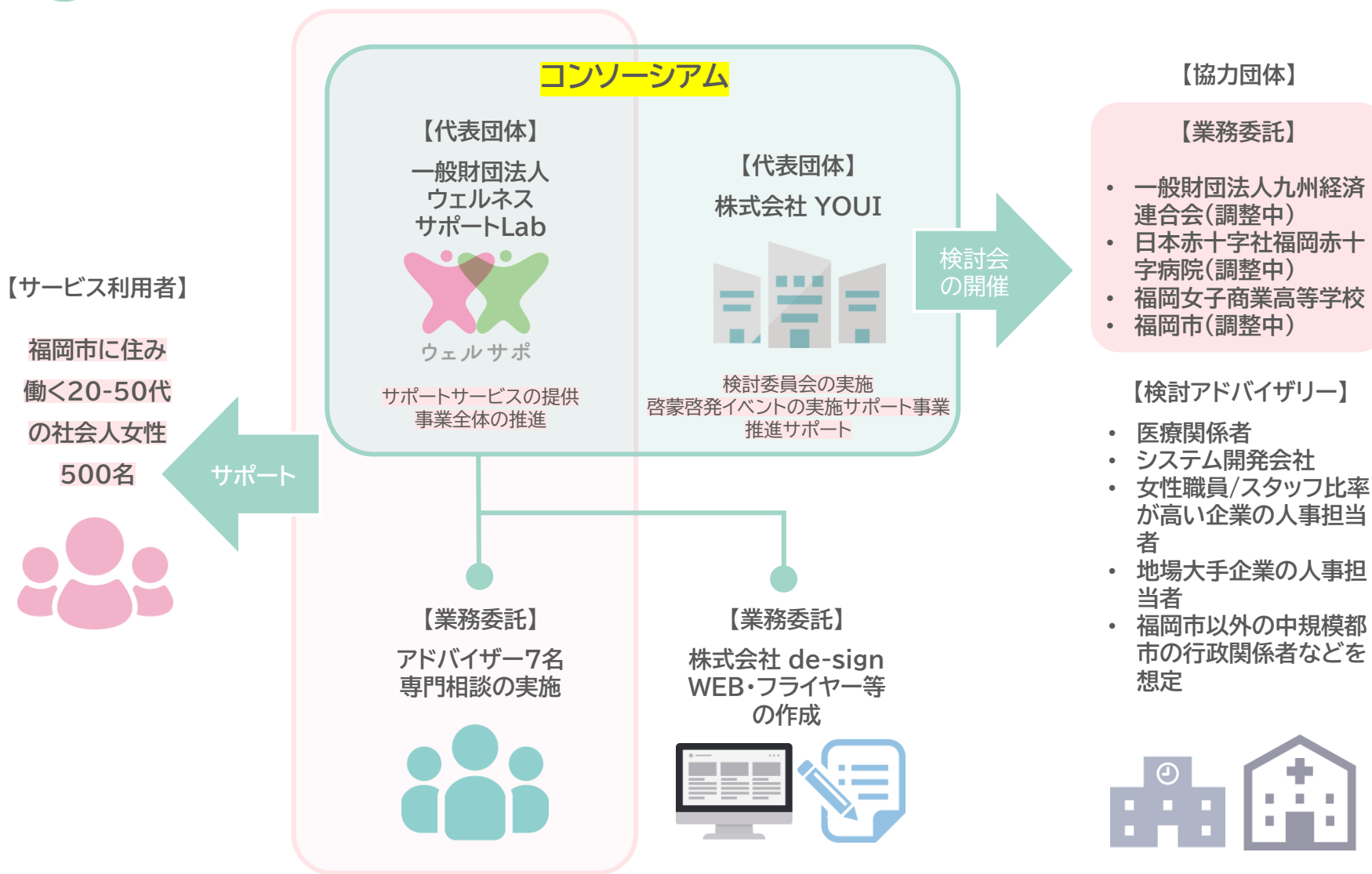
② 検討委員会の実施

- ・実証期間中2ヶ月に1回程度の開催
- ・働く女性に関連する産官学ステークホルダーで主に構成
- ・働く女性の抱える課題とニーズの共有と、次ステップでのサービス構築での技術的・社会的要件の整理

③ 啓蒙啓発事業の実施

- ・モニター対象となる20～50代の働く女性500名への身心的・社会的健康に対する感心度向上
- ・事業の開始と終了後に事業説明会、実施報告会

6 実施体制



1.仮エントリー



▲上のQRコードから
仮エントリー!

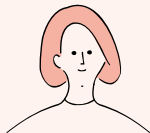
2.本エントリー



- ✓LINE(ライン)登録
- ✓初診アンケートに回答

LINE登録と初診アンケートの回答を完了
して、本エントリーとなります。

5ヶ月間のモニター体験



【協力していただきたいこと】

- ・毎月1回のアンケートへの回答(10分程度)
- ・フレンドナースによるサポートサービスの利用(5か月間)

アドバイス
紹介
コーディネート

相談

フレンドナース

【フレンドナースができること】

- ・症状緩和と改善に向けてのアドバイス
- ・専門家、専門機関のご紹介
- ・行政サービス、他サービスとのコーディネート

啓蒙event

働きやすい職場・社会へ

募集期間

8/2(月)~
8/20(月)

※定員に達し次第、締め
切らせていただきます。

実証実験期間

2021/09/1~
2022/01/31

※5カ月間実施

応募条件

- ・福岡市内に在住 もしくは 勤務している方
- ・20代~50代の働く女性

相談受付時間

- ・平日・土日・祝日の24時間
- ・原則7:00~21:00にお返事します。※緊急時を除く

主に相談にのれること

・ご自身のことだけでなく、ご家族についても、またどんな
に小さな症状や不安でもご相談いただけます。

① 症状に関する不安不調

- ・PMSや月経不調や整理痛など、整理に関すること
- ・不妊治療や疾病などのホルモン治療に関すること
- ・産前産後に関すること
- ・更年期や不定愁訴に関すること

② ライフイベントに関する不安

- ・結婚/妊活/出産/社会復帰/子育て/看護・介護/セカンド
ライフについて

③ その他 気になること



初診アンケート

一般財団法人ウェルネスサポートLabでは、女性のからだ・健康の悩みなどのデリケートな問題について、友人のように気軽に相談できる「フレンドナース」が、LINEを使ってかかりつけでサポートする実証実験を、経済産業省の協力により実施いたします。

皆さんがこのサポートサービスを体験し、感想やお困りごとなどの声を寄せていただくことで、誰もが身心ともに健康的であり、持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会づくりのための、サービス開発や政策立案という形で活かされていきます。

1 2. 現在のお悩み/不安事 *

※複数回答可

- ☐ 結婚
- ☐ 妊娠出産
- ☐ 子育て（不登校など）
- ☐ 看護/介護

1 3. カラダの症状 *

※複数回答可、普段のご自身のカラダの状態として気になる症状があれば教えてください。

- ☐ 頭痛
- ☐ 腰痛
- ☐ 肩こり
- ☐ 不眠

1 4. ココロの症状 *

※複数回答可、普段のご自身のココロの状態として気になる症状があれば教えてください。

- ☐ 気分の落ち込み
- ☐ イライラ
- ☐ 焦燥感
- ☐ 不安感

1 5. お悩み/不安事の具体的な内容

記述式テキスト（長文回答）

1 6. 健康状態の満足度 *

- ☐ 満足
- ☐ やや満足

1 7. フレンドナースへの要望 *

※複数回答可、「その他」と回答された方は「1 8. フレンドナースへ聞きたいこと/メッセージ」

- ☐ ゆったりとしたテンポ
- ☐ 小気味いいテンポ
- ☐ とにかく情報が知りたい
- ☐ とにかく話を聴いてほしい

#

政府・大企業も注目するフェムテック。

フェムテックとは、Female+Technologyを組合せた造語で、女性が抱える月経や不妊治療などの健康問題をテクノロジーで解決できる分野を指します。SDGsにおけるジェンダー平等や健康といった観点からも注目を浴びるトピックスです。

Femtech Friendly Fukuoka

フェムテックで変わる私たちの暮らし

8/12(木) 19:00~20:30

オンラインにて開催

参加費無料

お申し込みはこちら

<http://ptix.at/NAQpS6>

Peatix →



生理や出産、それに関わるキャリアの展望といった女性の体と生活をめぐる悩みは今も昔も変わりませんが、フェムテックと関わることで、私たち福岡に住み働く女性たち、そして企業活動はどのように変わるのでしょうか？

「Femtech Friendly Fukuoka」は、フェムテックで変わる私達の暮らしについて考えるオンラインイベントです。

そもそも「フェムテックって何？」という方から、企業内でのダイバーシティ推進や新たなビジネスチャンスとして注目していらっしゃる方、そして9月から始まるサポートサービス実証実験に参加してみたい女性の方まで役立つイベントになっております。どうぞご参加ください！

参加対象 企業関係者（女性が多く勤める企業など）
実証実験の参加希望者
フェムテックに関心のある事業者など

実施方法 オンライン

お申し込み方法 上記QRコードでのお申し込み、もしくは
info@wellsuppo.or.jpにお名前とメールを記載の上
お申し込みください

主な内容

- ウェルネスサポートLab事業紹介・本実証実験の内容
- パネルディスカッション～なぜ、いまここで、フェムテック？～
《登壇者》
笠 淑美（一般財団法人ウェルネスサポートLab代表理事）
春口 浩子（九州経済産業局 総務企画部 企画調査課）
企業からのスペシャルゲスト



一般財団法人ウェルネスサポートLab（本社：福岡市中央区/代表理事：笠 淑美）は、日々の暮らしをそして最期の瞬間まで自分らしくありつづけるための社会サポートを行っております。当団体は、女性のからだ・健康の悩みなどのデリケートな問題について、まるで友人のように気軽に相談できる「かかりつけナース」がLINEを使ってサポートする実証実験を、経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」を活用して実施します。

主催：一般財団法人ウェルネスサポートLab、株式会社YOUU 協力：九州経済産業局（調整中）

7 効果測定

技術的要件における効果測定

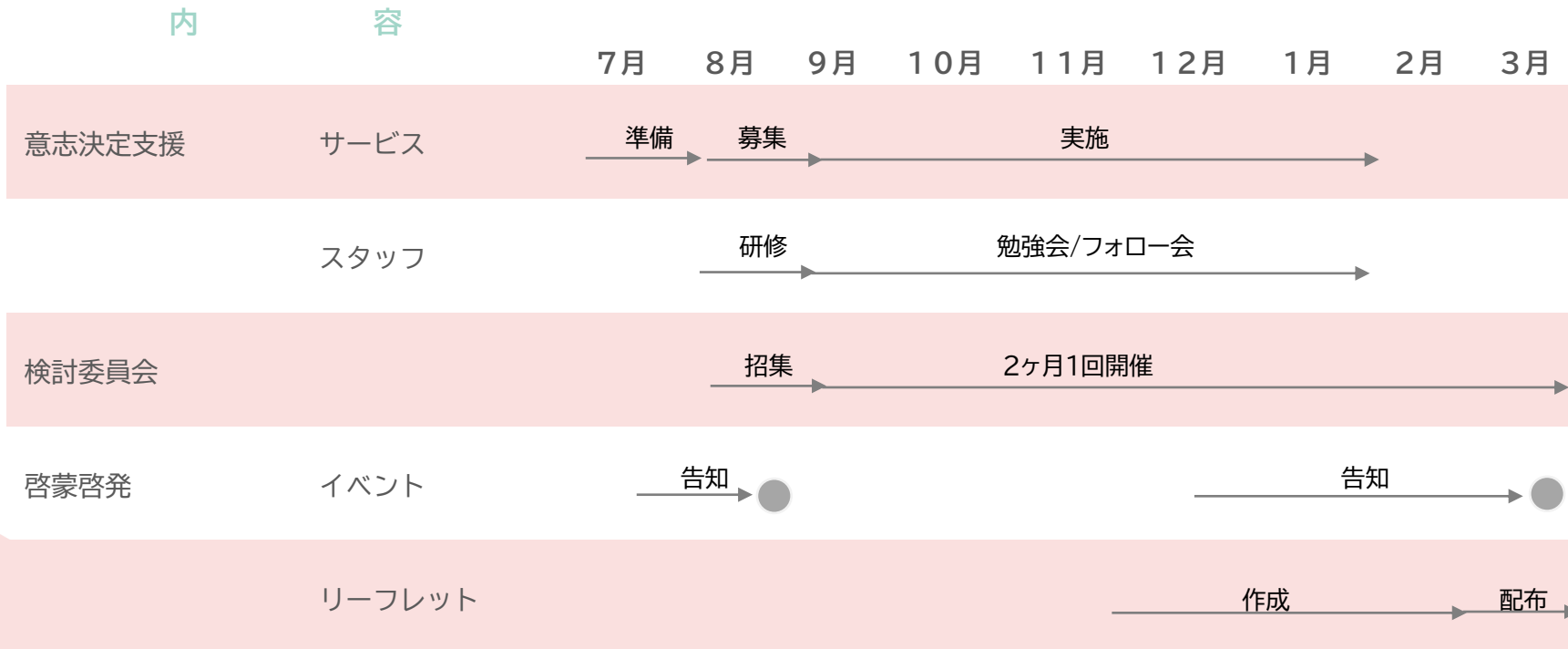
- ・ 既存サービス連携で適う要件、及び新規開発する必要がある要件を文章等で明確化した成果物
- ・ 検討委員会内で検討、次年度以降直近で着手できる状況の創出

社会的要件における効果測定

- ・ 働く女性の課題とそれに対する産官学で取組可能なものを可視化したリーフレット作成
- ・ 行政施策、民間施策としての実現可能性へ向けての課題整理
- ・ サービス利用者の提供前後、月次アンケートの実施による意識変容度の可視化
- ・ 企業向け報告イベントによる企業等関係者の意識変容度の把握

8

スケジュール



9-1 活動写真



9-2 活動写真

